

定例記者会見資料



○日 時	平成26年6月11日（水） 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）の今後のあり方（大学試案）」に関する意見交換会における意見聴取について……………〔資料1〕 ・平成26年度オープンキャンパスの開催について……………〔資料2〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県立大学「2014年 夏期日本語・日本文化研修」の実施について……………〔資料3〕 ・「学生研究発表会」の開催について……………〔資料4〕 <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『第41回ほいくまつり』のご案内……………〔資料5〕 ・平成26年度キラキラドリームプロジェクトの実施について……………〔資料6〕
○資料提供項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2015大学案内」について……………〔資料7〕 ・朝食キャンペーンについて……………〔資料8〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県立大学総合政策学会特別講演会の開催について……………〔資料9〕 <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度キャリア支援講座 マナーアップ講座について……………〔資料10〕 ・平成26年度公開講座 客員教授特別講義について……………〔資料11〕
○行事予定	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度古事記学会大会【松江キャンパス】……………6月21日（土） ・ご縁の国しまね観光コンベンション in 松江【松江キャンパス】……………6月28日（土）

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 総務課 TEL 0855-24-2200
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

※次回の定例記者会見は 平成26年7月9日（水）13：30から開催予定です。



マスケットキャラクター「オロリン」です。

「島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）の今後のあり方」 大学試案に関する意見交換会について

公立大学法人島根県立大学では、島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）の今後のあり方の検討を行い、大学試案を取りまとめたところです。

この大学試案に関しまして、栄養士、保育・幼児教育、観光、高校、図書館等の機関・団体の皆様から御意見をうかがうため、松江キャンパスにて意見交換会を開催しました。意見交換の状況についてお知らせします。

1. 意見交換会の開催概要

(1) 日時・参加者数

第1回	平成26年5月14日（水）	10:00～11:30	5名	
第2回	平成26年5月27日（火）	15:30～17:00	7名	
第3回	平成26年6月4日（水）	10:30～12:00	5名	計17名

(2) 参加団体・機関

■健康栄養学科関係（6名）

島根県栄養士会、島根県看護協会、島根県老人福祉施設協議会、全国学校栄養士協議会
日本栄養士連盟島根県支部

■保育学科関係（5名）

島根県国公立幼稚園長会、島根県私立幼稚園連合会、島根県認可保育園(所)理事長会
島根県保育協議会、日本保育協会島根県支部

■総合文化学科関係（5名）

出雲かんべの里、島根県立図書館、島根県旅館ホテル生活衛生同業組合
日本庭園由志園、松江観光協会

■その他（1名）

開星高等学校

(五十音順)

2. 主な意見

(1) 3学科全ての四年制大学化について

① 3学科全ての四年制大学化に賛成（17件）

〔全般〕

- ・松江キャンパスで取得できる資格は最近、県内の専門学校でも取得可能となった。短大を4大化しより高度な人材養成することで、両者の連携により多様な人材を送り出すことが可能となる。
- ・県東部の四年制大学は島根大学のみ。2大学あれば、地域を支える人材の厚みが増

すことになる。

- ・（地域が必要とする管理栄養士や幼保資格取得者などの）人材が県内で養成されず確保できないことは問題だ。
- ・高校生の半数は大学進学を希望しており、4大化志向のウェイトは高まってくる。
- ・短大は専門学校と競合関係にある。松江キャンパスの存在価値を高めるためには、教育の質の高度化を目指す4大化は正解だ。

〔健康栄養学科関係〕

- ・管理栄養士に対する社会からの要請は高まっており、県内でこの資格が取得できる4大化は是非とも必要。
- ・現在、少子高齢化に伴い新たなニーズが出てきているが、これに対応できる人材を養成するためには2年間の教育では無理だ。
- ・現在は、他県の教育を受けた栄養教諭を採用し食育の推進が行われているが、県内の大学で地域の実情を学んだ栄養教諭によって島根の食育を進めてほしい。
- ・4大化すれば、これまで県外の養成施設や放送大学に頼ってきた栄養教諭等の更新時講習が県内で可能となり、本人負担は大きく軽減される。

〔保育学科関係〕

- ・近年、保育士の採用は幼稚園教諭免許1種を持つ4大生になりつつある。
- ・現在の保育を取り巻く環境（障害など問題を抱える子どもの増加、保護者への対応等）に対応できる人材として、短大で色々なものを身に付けることは難しく、学びきれない。4大化は当然の結論。
- ・県内の保育の質を高めるためには、4大化し高度な人材の養成が望ましい。
- ・4大化になると、幼稚園教諭免許1種と保育士の両方、更には小学校教諭免許や司書教諭資格まで取得できる教育内容は魅力的だ。

〔総合文化学科関係〕

- ・県内小中学校での図書館教育が現在では高校や特別支援学校に広がりつつあり、司書の需要が高まってきている。司書教諭の資格も併せて取得できる4大化の案はよい。
- ・島根の観光は、歴史や文化、自然など他地域にはない資源に光をもっと当てるべき。一方、新たな視点としてコンベンション観光・ビジネス観光も重要視すべき。こうした観光を拡大していくためには、様々な面で知的レベルの高い人材が必要。

② 四年制大学化に反対（0件）

（2）健康栄養学科の出雲キャンパス移転について

① 出雲移転に賛成（5件）

- ・栄養関係は看護と深いかかわりがあり、出雲移転は自然な流れ。
- ・栄養と看護との連携があれば学びの多様性が確保できる。更に保育の視点も加われば

- なおよい。県大の有する資源をフル活用し、幅広い視野を持つ人材を養成してほしい。
- ・看護との連携による教育研究の高度化という理論に納得する。

② 松江での四年制大学化希望（0件）

（3）その他意見

〔短大ニーズ〕

- ・2年間で資格取得できること、経済的負担が比較的少ないことなどから、一定の短大ニーズはあるものとする。そこをどう汲みとっていかかがポイントだ。
- ・全ての高校生が4大に行ける訳ではない。短大を希望する高校生には、短大や専門学校等についての情報提供をすべき。
- ・保育を預かる施設長の立場からすると、4大卒も短大卒も必要であり、短大の存在意義はある。

〔その他〕

- ・大卒に不足している力は、語学力・知識（教養）・コミュニケーション能力。2年間の教養課程で読書やグループ学習など通じてしっかり身に付かせ、残りの2年間で専門的な力を蓄えていくようにすべき。
- ・最近、外国人の保護者が増え、資格のほかに語学力も必要になってきた。
- ・台湾や中国など外国人の観光客が増えてきており、語学力のあるスタッフが不足している。こうした人材の確保も必要。
- ・最近、着地型観光が注目され、目的意識を持った観光客が増えてきた。こうした「目的」を熟知した人材の必要性を感じている。

平成 26 年 6 月 11 日
島根県立大学 浜田キャンパス
アドミッション室 妹尾、有藤
〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2
(TEL)0855-24-2203 (FAX)0855-23-7352

平成 26 年度オープンキャンパス（浜田キャンパス）の開催について

1. 日時

第 1 回 8 月 2 日（土） 11：00～15：30（受付は 10：30 より開始）

第 2 回 9 月 13 日（土） 11：00～14：30（受付は 10：30 より開始）

2. 場所

島根県立大学浜田キャンパス（島根県浜田市野原町 2433-2）

3. 内容

大学紹介

学生による発表（第 1 回目のみ）

キャンパスランチ交流会（第 1 回目のみ）

学食体験（第 2 回目のみ）

講義体験

ゼミ体験（第 1 回目のみ）

保護者向け説明会・浜田市紹介

在学生による学生相談会

進学相談・学生生活相談会

クラブ・サークル体験（第 1 回目のみ）

4. 参加申込方法

パソコンや携帯電話を使って、大学公式ホームページより申込

（受付開始 6 月 16 日頃を予定）

【申込締切】（第 1 回） 7 月 18 日（金）

（第 2 回） 9 月 5 日（金）

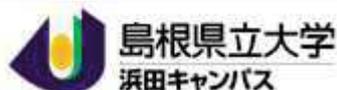
5. 送迎バスについて

当日は米子・松江方面、益田方面、広島方面から無料送迎バスを運行

6. 問い合わせ先

島根県立大学浜田キャンパスアドミッション室

（TEL）0855-24-2203 （FAX）0855-23-7352



未来への鍵は この一日で見つかる



島根県立大学浜田キャンパス (総合政策学部) オープンキャンパス

2014

PEN CAMPUS

第1回

8.2 ±

第2回

9.13 ±

参加申込期限:7月18日(金)まで

参加申込期限:9月5日(金)まで



浜田でみんな待ってるよー!!



オープンキャンパスに
参加された方に
エコバッグとうちわ
プレゼント!!

県大
ライブ

体験と交流の1日

学生生活から寮生活、大学祭、
講義やサークル活動、留学、資格取得、
就職のことなど...
聞いて安心できる内容が
盛りだくさん!!



マスコットキャラクターオロリン

CHECK

無料送迎バス

当日は米子・松江方面、
益田方面、広島方面から
無料送迎バスを運行。

キャンパス
ランチ交流会(無料)

お昼は学生ボランティアの
先輩たちと学食の味を堪能。

県大
オリジナルグッズ
プレゼント

アンケートに答えた
学生全員にプレゼント!

講義体験

一足早く県大の授業を
体験してみませんか?

学生相談
進学相談会

県大について知りたいことを
聞いてみよう!

島根県立大学 浜田キャンパス

(総合政策学部)

オープンキャンパス

無料

送迎バス ご案内

[時間・集合場所・ルート]

第1回

8.2[±]

第2回

9.13[±]

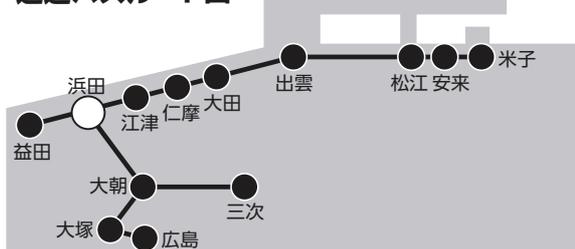


マスコットキャラクター オロリン

大学周辺図



送迎バスルート図



米子・松江方面

- 06:30 米子(米子駅)
- ▼
- 06:50 安来(安来駅)
- ▼
- 07:30 松江
(松江駅南口ユニバーサルホテル前)
※JR松江駅集合場所 駅構内改札口付近
- ▼
- 08:30 出雲(出雲市駅高速バス乗り場)
※JR出雲市駅集合場所 駅構内改札口付近
- ▼
- 09:20 大田(県大田集合庁舎前)
- ▼
- 09:40 仁摩(大田市仁摩支所前)
- ▼
- 10:15 江津(江津駅)

島根県立大学



※備考:帰りルートは行きルートと逆ルートです。

県立大学を(第1回)15:45・(第2回)14:45に米子・松江方面、益田方面、広島市方面、三次市方面に向けて出発する予定です。

益田方面

- 09:30 益田(益田駅)
- ▼
- 10:30 浜田(浜田駅)
- ▼
- 島根県立大学

広島市方面

- 08:30 広島(広島駅新幹線口)
※JR広島駅集合場所 新幹線口バスのりば
- ▼
- 08:55 大塚(大塚駅)
- ▼
- 島根県立大学

三次市方面

- 08:30 三次(三次駅)
※JR三次駅集合場所 駅構内改札口付近
- ▼
- 09:30 大朝(大朝IC高速バス乗場)
- ▼
- 島根県立大学

第1回

8.2[±]

参加申込期限:7月18日(金)まで

- 10:30~ 受付開始
- 11:00~11:10 学長あいさつ
- 11:10~11:55 講義体験「総合政策学とは何か」
- 12:00~12:50 キャンパスランチ交流会
- 13:00~13:50 学生発表
- 13:00~13:45 保護者向け説明会・浜田市紹介
- 13:00~15:30 在学生による何でも相談会
進学相談会・学生生活相談会
クラブ・サークル体験
ゼミ体験
キャンパスツアー
ポスター展示
スタンプラリー&スタンプラリー抽選会
アンケート&オリジナルグッズプレゼント
- 15:45 各ルート無料送迎バス出発

第2回

9.13[±]

参加申込期限:9月5日(金)まで

- 10:30~ 受付開始
- 11:10~11:55 **講義体験**
保護者向け説明会・浜田市紹介
- 12:00~13:30 学食体験(無料開放)
- 13:00~14:30 在学生による学生相談会
進学相談会・学生生活相談会
キャンパスツアー
ポスター展示
スタンプラリー&スタンプラリー抽選会
アンケート&オリジナルグッズプレゼント
- 14:45 各ルート無料送迎バス出発

※当日は上記以外にも多数のプログラムをご用意して皆さんの参加をお待ちしております。お楽しみに!!



島根県立大学
The University of Shimane

〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2 TEL:0855-24-2203 FAX:0855-23-7352
ホームページアドレス <http://www.u-shimane.ac.jp/>

◆お申し込み方法

パソコンや携帯電話を使って、インターネットからお申し込みください。
※なお、島根県内の高校生は、高校で申し込みを取りまとめる場合がありますので、個人で申し込み前に進路担当の先生にご確認ください。

<http://daigakujc.jp/u-shimane/>



平成 26 年 6 月 11 日
島根県立大学 出雲キャンパス
教務学生課 矢富・目次
〒693-8550 島根県出雲市西林木町 1 5 1
(TEL)0853-20-0215 (FAX)0853-20-0201

平成 26 年度オープンキャンパス（出雲キャンパス）の開催について

<平成 26 年度トピックス> -----

- ①参加者の増加に伴い、本年より、実施回数を増やし、年 2 回の開催といたします。
- ②県西部からの志願者増加に伴い、本年より、津和野駅・日原駅・益田駅・浜田駅・江津駅・大田市駅を経由する送迎バスを運行します。

1. 日時

- ★平成 26 年度オープンキャンパス 1 回目
平成 26 年 8 月 16 日（土） 13:00～16:30（受付 12:00～）
- ★平成 26 年度オープンキャンパス 2 回目
平成 26 年 9 月 20 日（土） 13:00～16:30（受付 12:00～）

2. 場所

島根県立大学 出雲キャンパス

3. 内容

1 回目と 2 回目は同じ内容で実施しますが、2 回目の別科助産学専攻（助産師学校指定申請中）志望者は、教員による個別相談となります。

大学・学部・別科助産学専攻（助産師学校指定申請中）の紹介、先輩が語る入試体験・大学生活、実技体験（看護学部志望者は、①沐浴 ②バイタル ③高齢者体験から大学が指定した 1 つを体験、別科助産学専攻（助産師学校指定申請中）志望者は超音波検査体験）、キャンパスツアー、個別相談、学生交流、過去問題の配布等

4. 参加申込方法

7 月 1 日（火）より、専用チラシ及び大学ホームページにて受付予定。

5. 問い合わせ先

島根県立大学出雲キャンパス 教務学生課
(TEL) 0853-20-0215 (FAX) 0853-20-0201
(E-mail) kyomu@izm.u-shimane.ac.jp



島根県立大学
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

平成 26 年 6 月 11 日
島根県立大学短期大学部松江キャンパス
教務学生課 河瀬・雪吹
〒690-0044 島根県松江市浜乃木7-24-2
(TEL)0852-20-0236 (FAX)0852-21-8150
(E-mail)gakumu@matsue.u-shimane.ac.jp

平成26年度オープンキャンパス（松江キャンパス）の開催について

1. 日時

平成 26 年 7 月 19 日（土） 10:00～15:30

2. 場所

島根県立大学短期大学部松江キャンパス（島根県松江市浜乃木 7-24-2）

3. 内容

受付 9:30～11:00

午前 概要説明（会場：大講義室）

第 1 回目 10:00～10:50

第 2 回目 11:00～11:50

※第 1 回、第 2 回の内容は同じですので、どちらかに御参加ください。

（並行して学内自由見学・相談コーナー・過去問題閲覧コーナー等を設置します）

午後 各学科・系の説明及び見学 13:30～15:30

御希望の方に個別相談 15:30～

4. 参加申込方法

パソコンか携帯電話を使って、インターネットで7月6日（日）までにお申込みください。

・PCホームページ <http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>

・携帯申込ページ <http://daigakujc.jp/u-shimane/>

5. 送迎バスについて

当日は、無料の送迎バスを運行します。

※鳥取便（鳥取駅～倉吉駅～米子駅～松江キャンパス）・石見便（益田駅～浜田駅～大田駅～松江キャンパス）があります。事前申し込みが必要です。

6. 問い合わせ先

島根県立大学短期大学部松江キャンパス教務学生課

(TEL) 0852-20-0236 (FAX) 0852-21-8150

(E-mail)gakumu@matsue.u-shimane.ac.jp



島根県立大学短期大学部
松江キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

オープンキャンパス

教えてもらえて本当によかったです。

参考になることをいろいろ

これからの進路を考えていくうえで

学校と先生方の雰囲気

わかったことが一番の収穫でした。



楽しい先生達がいて、面白かった。

案内してくれた先輩が優しかったので、

とっても楽しい1日でした。



2014.
7.19 (土)

参加申込期限:7月6日(日)まで

開催時間:10時~15時30分



島根県立大学短期大学部
The University of Shimane Junior College

松江キャンパス 〒690-0044 島根県松江市浜乃木7-24-2 TEL 0852-20-0236

めざせ! 食の専門家
健康栄養学科

子どもが好き・人が好き・学ぶのが好き
保育学科

知識 × 技能 × 実践で人間力を身につける
総合文化学科

・文化資源学系
・英語文化系
・日本語文化系

 無料送迎バスあり

※事前のお申し込みが必要です。

鳥取便(鳥取駅~倉吉駅~米子駅)
石見便(益田駅~浜田駅~大田駅)

こちらもおススメ



ミニオープンキャンパス

オープンキャンパスに参加できなかった方のための学校説明会

開催日

9月27日(土) 13:00から2時間半程度

内容:学科説明、施設案内、過去問題閲覧・配付、
個別相談など ※詳細は、本学ホームページでご確認ください。

詳細はホームページをご覧ください ▶▶▶

島根県立大学



<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>

オープンキャンパス 2014.7.19^土

開催時間:10時~15時30分

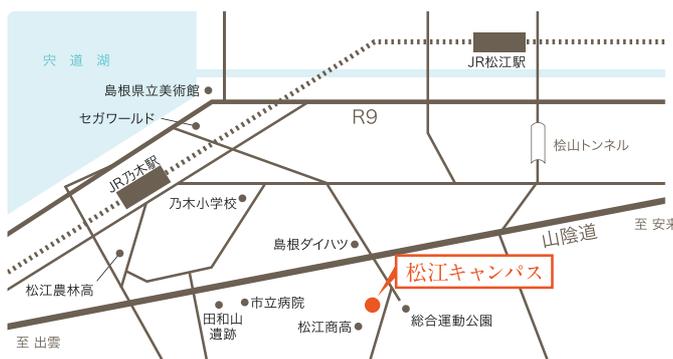
授業や資格取得、就職や編入学、学生生活から学生寮のことなど、
聞いて安心出来る内容が盛りだくさん!!

- 9:30~11:00 受付
- 10:00~10:50 概要説明(第1回)〈大講義室〉
●大学紹介・入試説明等
- 10:50~11:10 施設案内〈大講義室前出発〉
- 11:00~11:50 概要説明(第2回)〈大講義室〉
●大学紹介・入試説明等
- 11:50~12:10 施設案内〈大講義室前出発〉
- 13:30~15:30 各学科・系の説明及び見学
- 15:30~ 個別相談〈各教室〉

※概要説明の第1回、第2回は同じ内容です。どちらかにご参加下さい。

- ★全員にオリジナルグッズプレゼント!
- ★学生寮見学〈女性限定10:00~13:00〉
- ★学科・系別の説明、個別相談
- ★昼食無料

※数に限りがあります。当日は、学内食堂(カリヨン)を開放しております。



松江キャンパスへのアクセス

- JR松江駅から車で15分
- 市営バス(一番のりば)をご利用の場合(所要時間約30分)
南循環外回り(約30分間隔)「県立短大前」下車(徒歩1分)
- JR乃木駅から車で5分
- 松江中央ランプ及び松江西ランプから車で2~3分



2014 オープンキャンパス

無料送迎バス | 運行スケジュール

※事前のお申し込みが必要です。

鳥取便



石見便



お申込み方法

◎パソコンや携帯電話を使って、インターネットから7月6日(日)までにお申込みください。

※島根県内の高校生は、高校で申し込みを取りまとめる場合がありますので、個人で申し込み前に進路指導担当の先生にご確認ください。



PCホームページ
<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>



携帯ホームページ
<http://daigakuje.jp/u-shimane/>



平成 26 年 6 月 11 日
 島根県立大学
 留学生センター長 小林明子
 電話：0855-24-2274

島根県立大学「2014 年 夏期日本語・日本文化研修」の実施について

<研修の概要>

目的：・世界各国から日本語学習者を集め、本学の学生、島根県の地域住民、小中高生との交流を通して、体験的に日本語、日本社会、文化を学ぶこと

・本学への長期留学の動機付け

期間：平成 26 年 6 月 30 日（月）～7 月 11 日（金）2 週間

（参考：別紙 プログラム（案））

参加者：ロシア 1 名、韓国 6 名、中国 2 名、台湾 2 名（合計 11 名）

本学の交流協定校の学生の他、日本語に興味のある外国人学生であれば誰でも参加可能

日本語レベル：

上級レベル（日本語能力検定試験 N2・N1）

（日常会話に支障がなく、日本語での発表や質疑応答などもできるレベル）

<平成 26 年度の実施計画>

- ・参加学生は、ロシア国立研究大学“高等経済学院”（モスクワ）、蔚山^{うるさん}大学（韓国蔚山市）、柳韓^{ゆはん}大学（韓国ソウル市）、安徽^{あんき}財経^{ざいけい}大学（中国安徽省）、国立台中科技大学（台湾台中市）の学生。
- ・参加者は本学交流センターに宿泊し、日本語研修と日本文化体験を行います。（松江市内での研修、松江キャンパス学生との交流も実施）
- ・講師は本学教員、及び外部講師が担当します。
- ・石見神楽鑑賞と神楽の講義など、地域文化も学習します。
- ・津和野高校訪問、公民館訪問など地域住民との交流を行う予定です。

<参考>

本学で現在開講している正規授業外日本語研修

「冬期 日本語・日本文化研修」 → 対象：日本語初級レベルの学生

（参考：別紙「2014 年冬期日本語・日本文化研修報告書」）

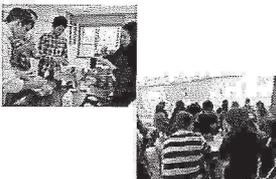
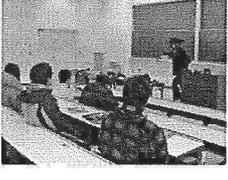
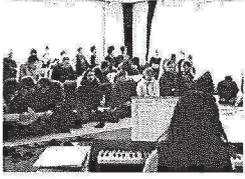
【2014年夏期日本語・日本文化研修】プログラム案

		第1限 9:10～10:40	第2限 10:50～12:20	第3限 13:20～14:50	第4限 15:00～16:30	第5限 16:40～18:10	第6限 18:20～19:50	宿泊 (交流センター)	
6月27日	金	【入寮】							
6月28日	土	【入寮】 施設利用説明/市内説明・買い物			夜神楽鑑賞(予定)			1	
6月29日	日	【入寮】 神楽鑑賞(予定)					学生交流 (国際交流会館)	2	
6月30日	月	【開講式】オリエンテーション/学内説明 交流昼ランチ		日本語1	日本語2	学生交流	歓迎会	3	
7月1日	火	日本語1	日本語2	日本語3	日本語4	文化授業 (石見神楽)		4	
7月2日	水	日本語5	日本語6	日本語3	日本語4	茶道部		5	
7月3日	木	☆ 広島視察(平和学習・お好み焼き・買い物)						6	
7月4日	金	日本語5	日本語6	日本語7	日本語8	日本語(予備)	日本語(予備)	7	
7月5日	土	☆ 出雲市内観光			15:30～ 入館・オリエンテーション		松江ゴーストツアー 小泉八雲	松江1	
7月6日	日	無形文化遺産「和食」を学ぶ		☆ 食材の買物	日本料理教室・交流会 (市民参加)			松江2	
7月7日	月	書道		松江Cランチ交流	☆ フィールドトリップ/松江市内 (松江C学生参加)			松江3	
7月8日	火	☆ フィールドトリップ/境港 (シャトルバス)			15:23 松江駅発(アケアライナー)→17:48 浜田駅着			8	
7月9日	水	日本語7	☆ 津和野高校訪問(12:55～)					9	
7月10日	木	外国語授業	日本語8	講義体験	外国語授業	学生交流		10	
7月11日	金	☆ 日本文化体験 (紙すき・箸作り) 予定		(市民交流準備)	☆ 市民交流 (美川公民館) 15:30～17:00	17:30【閉講式】送別会(成果発表)		11	
7月12日	土	【退寮】							(12)
7月13日	日	【退寮】							

冬期日本語・日本文化研修 2014

平成 26 年 2 月 1 日から 2 月 14 日までの 2 週間、ロシア海洋国立大学（ウラジオストク市）、大邱韓医大 学 校、啓明大 学 校（韓国大邱広域市）から計 10 名の学生を受け入れ、「島根県立大学 冬期日本語・日本文化研修」を実施しました。

この研修は今年度から新たに実施した事業で、研修生が本学で日本語学習と日本文化の体験をしながら、本学と地域を知り、学生や地域の人たちとの交流を促進することを目的としています。

			
【開講式】	【寮生との交流】	【昼食交流会】	【学生交流】
			
【歓迎会】	【神楽鑑賞】	【日本語授業】	【茶道体験】
			
【石見神楽授業】	【広島視察】	【出雲視察】	【江津(風の国)視察】
			
【松江視察】	【しまね国際センターでの研修】		
			
【美川小学校訪問】	【閉講式】	【和木公民館訪問】	【見送り】

【日程】

- 2/1 本学到着
- 2/2 学生交流
- 2/3 開講式、学長表敬、日本語授業
- 2/4~7 日本語授業、サークル交流、日本文化授業（石見神楽）
- 2/8 広島市視察
- 2/9 出雲市視察
- 2/10 松江市視察
- 2/11 日本語授業、料理交流会（しまね国際センター）
- 2/12 日本文化体験（しまね国際センター）
- 2/13 小学校訪問（美川小学校）
- 2/14 成果発表会、閉講式、送別会
- 2/15 本学出発

【研修生からの感想】 ※研修生の言葉を原文に近い形で掲載しております。

◇私はまた戻ってきたいが、時間がかかると思います。すべての人と多くの思い出を作ることができました。ありがとうございました。

◇我々のお世話をしてくださった先生と職員の皆さんに対して感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます！日本人の学生にもありがとうございます！私たちの日本語が不十分で、学生たちに迷惑をかけたと思います。忘れられない印象がたくさん残りました。

あまりにも楽しくて、いい友達も出来て、別れるのはとても寂しかったです。ウラジオストク市にぜひお越しください！また会いましょう！

◇プログラムを主催した皆さん、日本語を教えてくださった皆さん、家族のためお土産を選ぶのを手伝った皆さん、どうもありがとうございました。素晴らしいお世話と一人一人への注目、ありがとうございます。旅行、見学、絵と箸作り、お土産作り等の素晴らしいプログラムを作っていただき、ありがとうございます！ロシアについて発表の機会をいただき、ありがとうございます！島根県立大学へもう一度行って、日本の文化を知り、日本語能力を磨きたいチャンスがあれば嬉しいです。

◇島根県立大学の先生、職員、学生に感謝の気持ちを表したいです。皆さんが理解深く、いつも我々の支援、お世話をしました。我々に関してもいい印象が残っただろうか。全てのことは気に入りました。島根県にもう一度行ってみたいと思いました。

大学COCキャンパス・プラットフォーム事業

「学生研究発表会」の開催について

1 目的

当該「学生研究発表会」は、本学2年、3年生が日頃の研究成果を報告する機会、また聴衆のご意見をいただいて今後の研究を深める機会を設けるとともに、学生の研究活動についてより広く県民の皆様にご覧いただくことを目的に開催するものです。

なお、当該「学生研究発表会」は、本学大学COC事業における浜田キャンパス「キャンパス・プラットフォーム」の研究発表の場の一つとして位置づけております。

2 主催

地域連携推進センター（浜田キャンパス）

3 日時

平成26年7月8日（火） 17:45～19:45

4 会場

島根県立大学 浜田キャンパス 講義・研究棟 中講義室4

5 内容

① 川中 淳子ゼミ（2年生）

テーマ：「地域のリソースをいかした心の支援（仮題）」

3～4グループによる発表

② 林 裕明ゼミ（3年生）

テーマ：「島根県における地域課題と国際化の現状について（仮題）」

1) 「島根県内の特産品の国外輸出状況」

2) 「海でつながる浜田と世界—漁獲高の推移と地産地消—」

3) 「マツダを通して見る地域における国際化の矛盾」

6 今後の展開

今後、年2回程度開催し、日々のゼミ活動の成果の発表、浜田市・益田市との共同研究の中間報告、大学COC事業しまね地域共育・共創研究助成金の地域活動経費での活動の中間報告等に活用してまいります。

本年度は、平成27年1月末に第2回を予定しております。

平成 26 年 6 月 11 日

島根県立大学短期大学部松江キャンパス

担当：保育学科 准教授 福井一尊

電話 0852-20-0253

『第41回ほいくまつり』のご案内

1. 目的・趣旨：

授業科目『児童文化』は、保育学科学生が日頃授業で学んでいることを「ほいくまつり」として舞台上で発表します。そのことを通して地域の保育、児童文化の向上に寄与することを目指すとともに、地域の子どもたちや保護者の皆さんに楽しく夢のあるひとときを過ごしてもらおうという趣旨で開催しています。

2. 日時・期間 平成 26 年 7 月 5 日(土) 14:30～16:30(開場 13:45)

3. 場所・会場 島根県民会館大ホール(松江市殿町)

4. 主催者 島根県立大学短期大学部松江キャンパス 保育学科

5. 発表テーマ・内容

テーマ 『はじまるよ！～キラキラ笑顔 つながる輪～』

- ・歌唱 舞台テーマ「きっとあしたもいいんき」
- ・影絵劇 「ロバと王子」
- ・劇 「おむすびころりん」

6. 出席者・参加人数

対象：幼児、児童とその保護者 予定来場者数：1,500 人

7. 入場料 無料

8. 取り組みの特性 …… 「第41回ほいくまつり」の概要のとおり

「児童文化」および「第41回ほいくまつり」概要

○保育学科の教育理念

幼児期の保育、教育、福祉についての基礎的な知識と理論そして技術を学ぶことを通じ、**高度な専門性・豊かな人間性**をバランス良く兼ね備えた優秀な人材を養成する。

○取り組みの概要

「ほいくまつり」とは、本学保育学科が40年間にわたって積み上げ、改善を重ねてきた教育プログラムの名称です。授業の一環としての取り組みであり、保育学科全教員がそれぞれの専門的立場から指導・助言を行いながらも、保育学科学生による自治的・自主的活動を基本としています。内容は歌唱、司会、影絵劇、劇等を総合表現として発表しており、毎年6月末に島根県民会館大ホールにて開催しています。約1,500名の子どもと保護者、保育関係者等に会場してもらい、地域にも親しまれている保育学科のシンボリック行事です。

- 主 催 島根県立大学短期大学部保育学科
- 日 時 平成26年7月5日(土) 開場 13:45 開演 14:30 終演 16:30
- 場 所 島根県民会館大ホール(松江市殿町)
- 内 容 歌唱、司会、影絵劇「ロバと王子」、劇「おむすびころりん」
- 予想来場者数 1,400-1,500人

○「ほいくまつり」の目的、趣旨

- ① 授業科目『児童文化』は、保育学科学生が日頃授業で学んでいることを「ほいくまつり」として舞台上で発表する。そのことを通して地域の保育、児童文化の向上に寄与することを目指すとともに、地域の子どもたちや保護者の皆さんに楽しく夢のあるひとときを過ごしてもらおうという趣旨で開催している。
- ② 実践活動を通して、子ども理解や児童文化の理解と創造のための力を養い、具体的な表現方法を習得し、保育における知識と技術の総合的な向上を図ります。
- ③ 保育学科学生全員による組織的、集団的かつ自治的、自主的活動を通し、相互に豊かな人間性を涵養します。

○取り組みの特性について

1. 全てが手作り

(保育学科学生108名全員参加で、歌唱・影絵劇・劇・ポスター、ペンダント・大道具・小道具・司会・音響効果・照明・衣装・記録の11のパートに分かれて取り組んでいきます。1・2年生が縦割り組織の中で、リーダーシップとフォロワーシップを学びます。なお、その全てが手作りで進められます。)

2. 「本物」を最大、最高の舞台上

3. 「子ども主体」の発表プログラム

■「ほいくまつり」のはじまり

昭和48年、島根県立島根女子短期大学に保育科が新設されました。県民が寄せる保育教育への期待には、下記の点がありました。

1. 学生を中心とした前向きで積極的、そして実践的な活動を通して地域の保育サービスをする。
2. 大学生生活で学ぶ知識は単に享受するだけにとどまらず、地域社会の子どもたちと触れ合い、交流する中で還元を図る。
3. 体育的、芸術的、音楽的活動を三本柱として、1・2年全学生と子どもが一緒になり、遊びながら同時に学び、全学生の団結を図る。

これらを実現する具体的な学びの場として、明るく昭和49年7月に第1回『ほいくまつり』が開催されたのです。

40年前、新設間もない保育科の有志学生が中心となり、溢れんばかりの保育に寄せる情熱と、探求心、そして夢を全学生で具現化し、発表する形で「ほいくまつり」は誕生しました。その思いは現在に引き継がれており、情熱と、探求心を基軸として全てを手作りで作り上げるという精神は伝統となっています。

会場は県内最大の舞台と収容人数を有する島根県民会館が選ばれ、名称はその主旨とイメージから幼児に馴染みやすい『ほいくまつり』とされました。それ以来毎年欠かすことなく『ほいくまつり』は開催され、今年で41回を数えることとなりました。

■文部科学省「特色GP」に採択

本学保育学科のシンボル「ほいくまつり」の取組が、優れた大学教育を支援する平成17年度「特色ある大学教育支援プログラム」（文部科学省公募）に採択されました。

※採択理由（特色ある大学教育支援プログラム実施委員会）

「33年間という長期にわたって継続し発展させてきた『ほいくまつり』は、学生の自治的自主的活動を基本とした取組で、実践的な活動を通じて子どもたちと直接触れ合い、学生が集団の中で互いに高まり合う具体的な学びの場として高く評価できます。この取組は、教育上のねらいも明確で、保育者としての能力の育成とともに、地域への児童文化に寄与できるものです。また、今日まで継続的に取り組んできたことは、地域連携や生涯学習の視点から見ても評価できます。」



第40回 ほいくまつり

平成25年6月29日 於 島根県民会館



※画像は昨年の発表内容です

第41回ほいくまつり

趣旨

「ほいくまつり」は本学保育学科学生全員が、日頃の学習、研究で習得した知識、技能を総合表現として実社会において発表するものです。この活動を通して学生自らの保育に対する態度を律し、併せて地域の児童文化の向上に努めることを目的としています。

- 主催 島根県立大学短期大学部保育学科（松江キャンパス）
- 日時 平成26年7月5日（土） 14:30～16:30 終演予定
- 場所 島根県民会館大ホール（松江市殿町）
- 対象 幼児、児童とその保護者
- 入場料 無料
- 発表内容
 - ・歌唱 舞台テーマ「きっとあしたもいいてんき」
 - ・影絵劇 「ロバの王子」
 - ・劇 「おむすびころりん」
- テーマ 『はじまるよ！～キラキラ笑顔つながる輪～』

【問い合わせ先】

島根県立大学短期大学部保育学科
 美術工芸研究室 准教授 福井 一尊
 電話・Fax: 0852-20-0253(直)
 E-mail: k-fukui@matue.u-shimane.ac.jp

平成26年度キラキラドリームプロジェクトの実施について

本年度のキラキラドリームプロジェクトについては以下のとおり実施します。

● 【概要・目的】

平成25年度から始まった当事業は、学生（個人や団体）の自主的に企画する独創的で魅力的なプロジェクトに対して、大学が費用を補助し、夢の実現を支援するものです。学生の自主性・積極性・創造性を思う存分発揮できる機会を提供し、より充実した学生生活を送ってもらうことを目的としています。

● 【募集テーマ】

テーマ・分野は限定せず、地域の課題解決アイデア、大学の学びを活かした事業、食や観光など松江の特色を活かした事業、大学がもっと楽しくなるアイデア等、学生が自由に設定します。アイデアのみではなく、実施にむけての具体性のあるプランを募集します。

● 【募集枠・採択数】

- ✓ ドリーム枠（30万円以下：1件採択）
 - ✓ キラキラ枠（10万円以下：2件採択）
- ※審査結果により、予算の範囲内で枠ごとの採択数を変更することがあります。

● 【公開審査会】

- ✓ 学生が創意工夫を凝らしたプレゼンテーションをおこない、審査委員により採点をおこないます。書類選考の得点と公開審査会の合計得点で決定します。
- ✓ 日程：平成26年7月2日（水）18:00～
- ✓ 会場：本学内 2号館3階 第3視聴覚室
- ✓ 審査員は5名
特別ゲスト審査員
株式会社メディアスコープ 代表取締役社長 中尾 禎仁
株式会社玉造温泉まちデコ 代表取締役 角 幸治
ほか、学内教職員3名

● 【平成26年度実施スケジュール】

- ・募集説明会 【① 5月20日（火）14:40～15:25 ② 5月22日（木）17:05～17:50】
- ・企画勉強会 【5月27日（火）18:00～19:00】
- ・応募締切 【6月20日（金）17:00】
- ・公開審査会 【7月2日（水）18:00～】
- ・採択者向けオリエンテーション・金額の査定結果通知
- ・報告書提出 【1月末日】
- ・最終報告会 【2月上旬】



《参考》

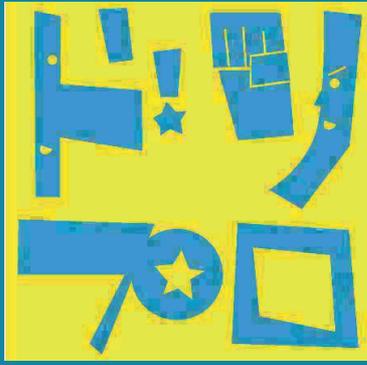
●キラキラドリームプロジェクト公式ホームページ

<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/campus/kirakiradream/>

●平成 25 年度の採択実績

- 【キラキラ枠】Let's Go ダーツ de 夢探しの旅！プロジェクト
~出会った沢山の人の「夢」と向き合う~
- 【キラキラ枠】COME BACK OUR HOME！
~留学した気分を味わえる International Exchange~
- 【ドリーム枠】ご当地絵本「お茶の絵本」プロジェクト
~島根のお茶をもっと知ろう~
- 【ドリーム枠】SSS（トリプル・エス）プロジェクト ※Shimane Specialty Smoothie
~島根の新たなお茶スタイル！ お茶の力で活性化！~





大学が 夢の実現を全力応援！

■島根県立大学短期大学部独自企画■

キラキラ★ドリームプロジェクト2014 挑戦者募集します（1・2年生対象）

キラキラ★ドリームプロジェクトとは、学生（個人や団体）が自主的に企画・運営するプロジェクトに対して大学が費用を補助することで、夢の実現を応援します。友達を誘って、チャレンジをしよう！

プレゼンテーションでつかむ、活動資金

ドリーム枠 **30**万円×1件（予定）

キラキラ枠 **10**万円×2件（予定）

※エントリー時に、どちらの枠を狙うか指定していただきます

例えばこんな夢...

Rubyで観光案内アプリ
を作りたい

大学で映画祭をして
みたい

自主製作映画を作ってみたい

オリジナル観光マップを
つくりたい

アフリカの子供たちに給
食を届けたい

松江バーガーを開
発したい！

県短の名物スイーツ
をつくりたい

県大アイドルユニッ
ト結成しちゃう！

Catch your dream ! あなたのヒラメキが、キラメキに変わる !

スケジュール

募集説明会	①5月20日(火) 14:40~15:25 ②5月22日(木) 17:05~17:50	第3視聴覚室
企画塾	5月27日(火) 18:00~19:00	管理棟2階 小会議室
応募締切	6月20日(火) 17:00	教務学生課窓口へ提出
公開審査会	7月2日(水) 18:00~	第3視聴覚室 ※ここでプレゼンテーションをしてもらいます
成果報告会	2月上旬実施予定	



応募テーマ

テーマ・分野はとくに設定していませんので、思う存分、夢をカタチにしてください。地域の課題解決アイデアや、大学の学びを活かした事業、観光など松江の特色を活かした事業、大学がもっと楽しくなるアイデア等。アイデアのみではなく、実施にむけての具体性のあるプランを募集しています！

応募要件

- ① 学生自身が自主的に企画や運営をするもの
- ② 審査会、成果報告会に必ず参加できること
- ③ 代表者が島根県立大学短期大学部の学生であること
- ④ グループで応募する場合は、メンバーの半数以上が島根県立大学短期大学部の学生であること
- ⑤ ゼミ等での研究、学位論文に関する研究プロジェクトでないもの
- ⑥ 平成27年1月末までに実施完了するプロジェクトであること

お問合せ先

事務室 教務学生課

主催者：島根県立大学短期大学部 学生生活委員会

平成26年6月11日
島根県立大学 浜田キャンパス
アドミッション室 的場
電話：0855-24-2203

「2015大学案内」について

島根県立大学・島根県立大学短期大学部「2015大学案内」（浜田・出雲・松江）が完成いたしました。

全学部・学科の紹介や留学制度の説明はもちろん、学生や教員のインタビュー、学生生活の様子も掲載しています。

大学案内は浜田キャンパス事務局アドミッション室、出雲キャンパス教務学生課、松江キャンパス教務学生課で無料配布しています。

郵送による資料請求については下記のURLからお申し込みください。

なお、「2015大学案内」は、本学公式ホームページからもご覧いただけます。

▼資料請求はこちらから

（浜田キャンパス）<http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/request/>

（出雲キャンパス）<http://izumo.u-shimane.ac.jp/admission/>

（松江キャンパス）<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/admission/material/request/>

▼大学案内デジタルブックはこちらから

<http://www.u-shimane.ac.jp/admission/>

以上

＜お問い合わせ先＞

浜田キャンパス：アドミッション室 TEL:0855-24-2203

出雲キャンパス：教務学生課 TEL:0853-20-0215

松江キャンパス：教務学生課 TEL:0852-20-0216



島根県立大学
The University of Shimane



平成 26 年 6 月 11 日
 島根県立大学浜田キャンパス後援会
 事務局
 担当者：齋藤・岩田・佐々木
 電 話：0855-24-2202

朝食キャンペーンについて

1 目 的

保護者の方から、離れて生活している子どもが朝食を食べているかなど、食生活を心配されていることや、学食については、バランスの良いメニューの提供と、安価でお腹いっぱい食事ができるようにして欲しいと、ご意見をいただいたこと。また、大学の学生生活調査では、朝食を食べない学生が 4 割程度いることから、平成 25 年度、朝食摂取の呼びかけ、利用しやすい学生食堂に向けての改善などを、学生・学生食堂とともに検討しました。

平成 26 年度は、朝食摂取の習慣づけや食生活を含めた健康管理への意識づけを目的として、キャンペーンを実施することとしました。

2 概 要

○期 間

- ・ 5 月、6 月、10 月、11 月、1 月
 毎月 19 日（食育の日）を含む第 3 週に実施
- ・ 7 月、2 月（試験のある月）
 試験期間中

○期間中の内容

- ・ 朝食代の学生への割引 300 円 → 200 円（100 円を後援会で助成）
- ・ 営業開始時間の繰上げ 8:30 → 8:15（15 分前倒し）
- ・ アンケートの実施

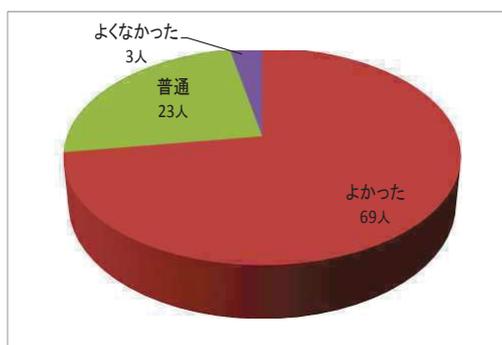
3 5 月に行ったキャンペーンの実績（実施期間：5 月 19 日～23 日）

■利用状況

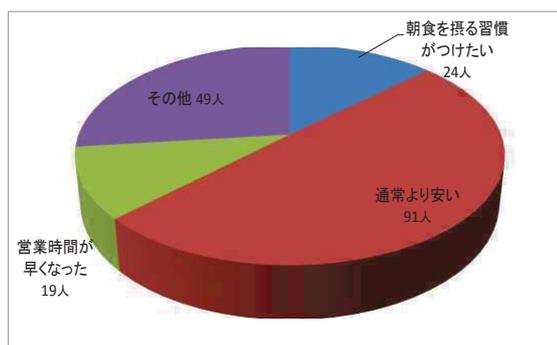
H26年5月(第3週)利用学生数	363 人
H25年5月(同 週)利用学生数	208 人
対前年同期比	+155 人

■アンケート結果

○学生食堂での朝食を利用して



○キャンペーン利用理由



4 その他

学生の食生活改善に向けて、「自炊生活に役立つクッキング教室」開催

日時：平成 26 年 6 月 18 日（水）15:00～17:30

場所：浜田市総合福祉センター

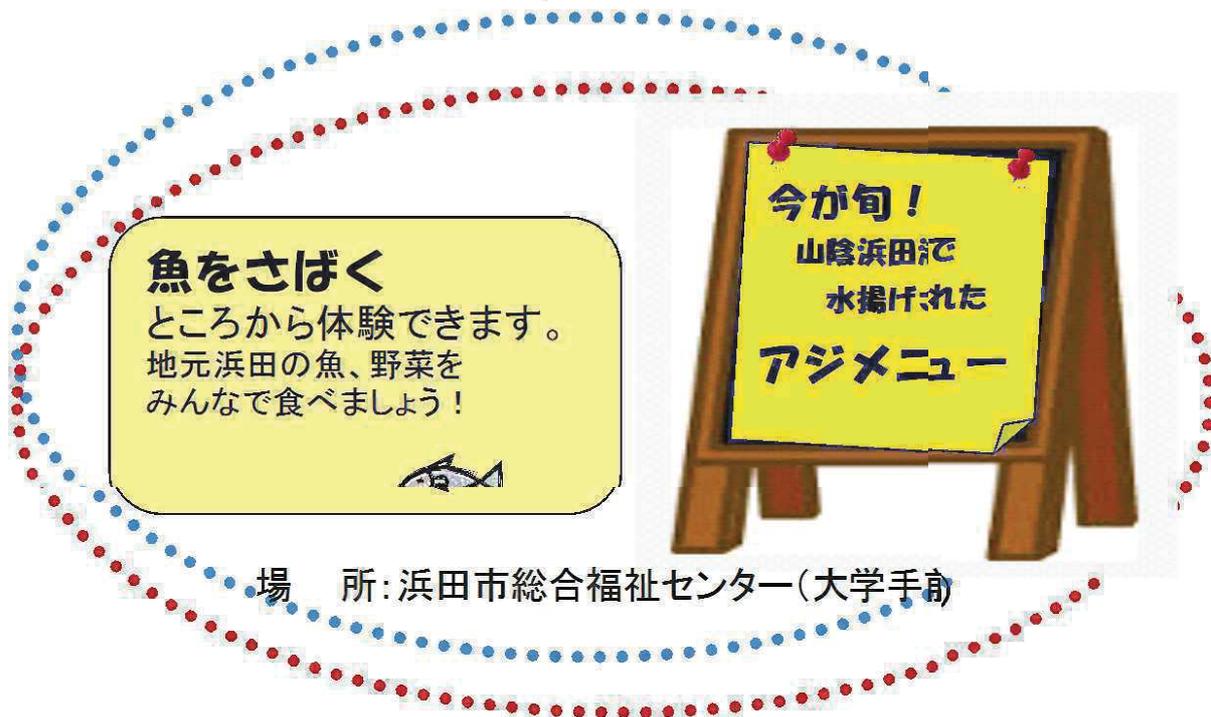
内容：今が旬の山陰浜田港で水揚げされたアジなど、地元浜田の魚・野菜を使った食事づくり



無料

自炊生活に役立つ
クッキング教室

日時：6/18(水) 15:00～17:30



魚をさばく
ところから体験できます。
地元浜田の魚、野菜を
みんなで食べましょう！



今が旬！
山陰浜田港
水揚げされた
アジメニュー

場 所：浜田市総合福祉センター（大学手前）

平成 26 年 6 月 11 日

島根県立大学出雲キャンパス

教務学生課 渡利

〒693-8550 出雲市西林木町151

(TEL)0853-20-0200 (FAX)0853-20-0201

朝食会の開催について

1 目的

出雲キャンパスでは、学生に朝食の効用や島根県の食材を知ってもらうため、平成 24 年度より朝食会を開催しています。昨年度実施した朝食会の事前アンケートで、朝食内容を住居別に比較した結果、自宅通学の学生の 70%は栄養バランスのとれた朝食でしたが、ひとり暮らしの学生の 47%がご飯やパンのみの朝食を食べていることがわかりました。

このことから今回は、平成 25 年度に島根県健康推進課が実施した「わが家の一流シェフ in 島根」の最終審査選出レシピを提供し、学生が実践できるバランスの良い朝食を紹介します。

また、食材に県産品を使用することで、島根県の農林水産物のおいしさを知ってもらいます。

2 日時・期間

平成 26 年 6 月 24 日（火）、25 日（水）、26 日（木）の 3 日間

毎日 8 時 00 分～9 時 30 分

3 場所・会場

出雲市西林木町 151 島根県立大学出雲キャンパス 学生食堂エール

4 主催者等

島根県立大学出雲キャンパス 学生生活委員会

つわぶき後援会

5 内容・対象

島根県健康推進課が実施した、白いごはんにあう朝食のおかずを考えた、料理コンクール、平成 25 年度「わが家の一流シェフ in 島根」の最終審査で選出されたレシピを、ごはん、味噌汁、ヨーグルトとともに無償で提供します（詳細は別紙）。

6 参加人数

毎日各 130 名（延べ人数 390 名）を予定。

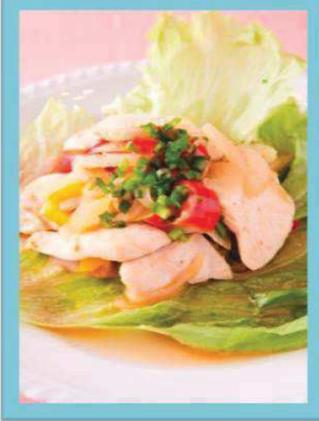
※昨年度実績・・・後期朝食会（12 月 17～19 日開催 3 日間合計 336 名参加）

7 参加方法等

朝食を希望する学生及び教職員（希望多数の場合は抽選）へ無償で提供。

提供する朝食のメニュー

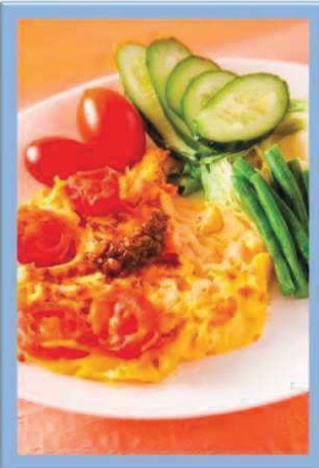
①とりポン（日高千鶴さん）



【審査員からのコメント】

- ポン酢を使うのは手軽で、味もさっぱりしていて朝食によい。ご飯に合う。

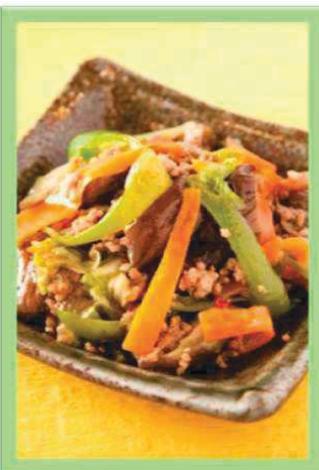
②干し大根キッシュ（青山みずほさん）



【審査員からのコメント】

- 切り干し大根を入れたアイデアが良い。こじょうゆも良い。
- かみ応えがあってよい。

③旬野菜のオイスターソース炒め（吉田笑子さん）



【審査員からのコメント】

- 野菜がたくさん使っており良かった。
- 手際がよかった。

画像提供：島根県健康福祉部健康推進課

平成26年6月11日
島根県立大学短期大学部松江キャンパス
管理課 岩本
〒690-0044 島根県松江市浜乃木7-24-2
(TEL)0852-20-0211 (FAX)0852-21-8150

日本の朝食！ごはんと味噌汁による食育プログラム

1 目的

本学の食生活実態調査^{注1}によると、朝食欠食率は約40%となっています。また、自己健康感に関する質問では、全体の78.5%が「とても健康」、「健康」と回答しましたが、その割合は、朝食を食べる人では85%だったのに対して、朝食を食べない人では67%と、朝食を食べない人の生活改善の必要性が示唆されています。

本プログラムは、朝食を食べない学生に朝食を食べてもらい、食の大切さ、特に朝ごはんが1日の体調にどのように関係するのかを考えてもらい、生活改善の必要性を認識してもらうとともに、食材に県産品を使用することで、島根県の農林水産物のおいしさを知ってもらうことを目的としています。

注1：平成22年に健康栄養学科の名和田教授が実施したアンケート結果

2 日時・期間

平成26年7月1日（火）、2日（水）、4日（金）の3日間
毎日8時00分～9時30分（受付9時10分まで）

3 場所・会場

松江市浜乃木7-24-2 島根県立大学松江キャンパス
学生食堂カリオン

4 主催者等

島根県立大学短期大学部松江キャンパス後援会

5 内容・対象

島根県健康推進課が実施した、白いごはんにあう朝食のおかずを考えた、料理コンクール、平成25年度「わが家の一流シェフ in 島根」の最終審査で選出されたレシピを、ごはん、味噌汁とともに無償で提供します（詳細は別紙）。

（健康栄養学科の学生も全面的に協力します。）

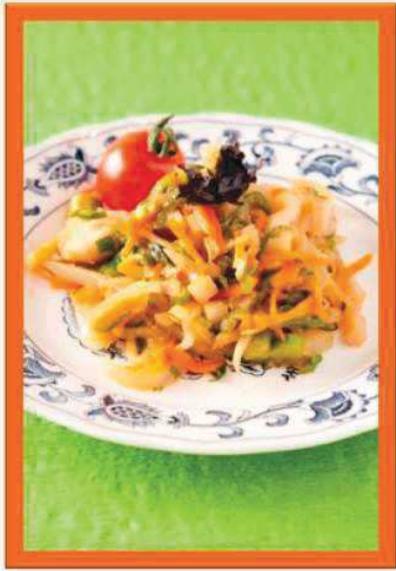
6 参加人数

毎日各150名（延べ人数450名）を予定。

7 参加方法等

朝食を希望する学生及び教職員（希望多数の場合は抽選）へ150食を提供。

提供する朝食のメニュー



男飯！みそ炒め

(小村つぐみさん、勝部祐希さん)

審査員からのコメント

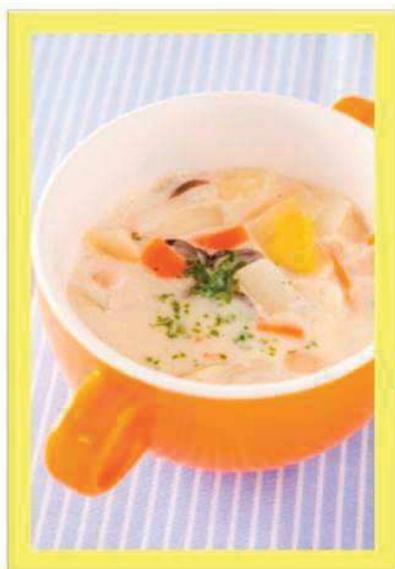
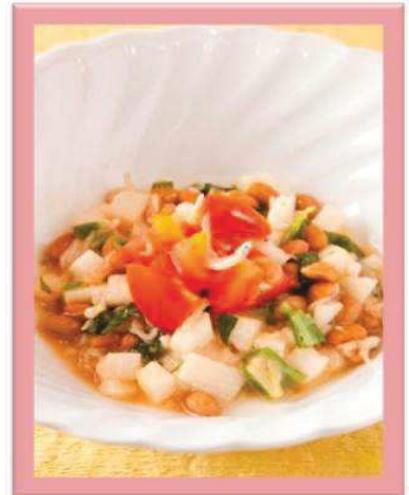
- ☆ 白いご飯に合う味でよい。
- ☆ レンコンの歯ごたえも良い。
- ☆ 生姜の風味もよく、地元産品もたくさん使われていて良い。

朝だっ!!元気だっ!!トマトトロ

(田中穂乃花さん)

審査員からのコメント

- ☆ 納豆が嫌いでも食べられる。
- ☆ あっさりしていて、特に夏に合う。
- ☆ 納豆と長イモの歯ごたえが良い。



しじみと野菜のみそ豆乳チャウダー

(大西葵穂さん)

審査員からのコメント

- ☆ 地元のしじみをみそ汁以外に使ってみようとしたアイデアが良い。

画像提供：島根県健康福祉部健康推進課

平成 26 年 6 月 11 日
 島根県立大学浜田キャンパス
 担当者：企画調整室 松島・森本
 電話：0855-24-2201

島根県立大学総合政策学会特別講演会の開催について

島根県立大学総合政策学会では、各界の第一線で活躍されている文化人、経済人等を講師に迎え、教員・学生はもとより地域住民の皆様を対象に講演会を開催しております。

今回は下記のとおり、「資本主義の終焉と歴史の危機～21世紀の利子率革命と成長戦略～」をテーマに日本大学国際関係学部 教授 水野和夫（みずの かずお）氏をお迎えして開催いたします。

記

- 講 師 日本大学国際関係学部 教授
水野 和夫（みずの かずお） 氏
- 演 題 「資本主義の終焉と歴史の危機～21世紀利子率革命と成長戦略～」
- 日 時 平成26年6月27日（金） 15時00分～16時30分まで
- 会 場 島根県立大学 講堂

◇【講師プロフィール】

専門はマクロ経済・国際金融。1953年、愛知県生まれ。早稲田大学大学院経済学研究科修士課程修了。三菱UFJモルガン・スタンレー証券チーフエコノミスト、内閣府大臣官房審議官（経済財政分析担当）、内閣官房内閣審議官（国家戦略室）を経て、現在、日本大学国際関係学部教授・経済学博士（埼玉大学）。主な著書として、『資本主義の終焉と歴史の危機』（2014年、集英社新書）、『世界経済の大潮流－経済学の常識をくつがえす資本主義の大転換』（2012年、太田出版）、『終わりなき危機－君はグローバリゼーションの真実を見たか』（2011年、日本経済新聞出版社）、『金融大崩壊－「アメリカ金融帝国」の終焉』（2008年、NHK出版生活人新書）、『人々はなぜグローバル経済の本質を見誤るのか』（2007年、日本経済新聞出版社）など多数

※入場は無料です。

島根県立大学総合政策学会は、総合政策学に関わる研究、発表及びその他本学設立の趣旨にかなう幅広い分野に関する研究活動並びに内外の学者、研究者等を招待した研修とその報告活動を目的としており、本学の教員、学生を主な会員としています。

年2回特別講演会の開催を行うほか、「総合政策論叢」の発刊、学生表彰などの活動を行っております。

島根県立大学総合政策学会 第26回特別講演会

講師
日本大学国際関係学部教授

みずの かずお
水野 和夫 氏



演題：

「資本主義の終焉と歴史の危機 ～21世紀の利子率革命と成長戦略～」

金利ゼロ＝利潤率ゼロ＝資本主義の死。それでも成長を追い求めれば、多大な損害が生じるだけ。日本は、このような「歴史の危機」を乗り越えることができるのだろうか。

日時：2014年6月27日（金）

15時00分から16時30分まで

会場：島根県立大学 講堂

【講師プロフィール】

専門はマクロ経済・国際金融。1953年、愛知県生まれ。早稲田大学大学院経済学研究科修士課程修了。三菱UFJモルガン・スタンレー証券チーフエコノミスト、内閣府大臣官房審議官（経済財政分析担当）、内閣官房内閣審議官（国家戦略室）を経て、現在、日本大学国際関係学部教授・経済学博士（埼玉大学）。主な著書として、『資本主義の終焉と歴史の危機』（2014年、集英社新書）、『世界経済の大潮流－経済学の常識をくつがえす資本主義の大転換』（2012年、太田出版）、『終わりなき危機－君はグローバリゼーションの真実を見たか』（2011年、日本経済新聞出版社）、『金融大崩壊－「アメリカ金融帝国」の終焉』（2008年、NHK出版生活人新書）、『人々はなぜグローバル経済の本質を見誤るのか』（2007年、日本経済新聞出版社）など多数。

※入場無料

※多くの皆様のご来学をお待ちしております。

問い合わせ先：

島根県立大学 事務局企画調整室 松島・森本

〒697-0016 浜田市野原町 2433-2 TEL:0855-24-2201

平成 26 年 6 月 11 日
島根県立大学出雲キャンパス
看護学部
担当者：狩野鈴子
電 話：0853-20-0200(代)

平成 26 年度キャリア支援講座 マナーアップ講座について

1. 目的

看護職としての接遇について学び、社会人として「働く」ことの意味を理解する。また、看護職としてふさわしい生き方を見出すことにつなげることを目的としています。

2. 日時

平成 26 年 6 月 25 日（水） 13：10～16：00

3. 場所

島根県立大学出雲キャンパス 3号館 2階 217 講義室

4. 企画者

島根県立大学出雲キャンパス キャリア委員会

5. 対象者

看護学部 2 年次生約 80 名（初めての基礎実習（病院実習）を 9 月に控えた看護学生）
その他の学年の希望学生、教職員

6. その他

学生の就職支援を目的として今年度は 4 回のキャリア支援講座を予定しており、今回は 2 年次生を対象に実施します。

詳細は、別紙案内チラシをご覧ください。



マナーアップ講座



◆日時：平成26年6月25日（水）
13:10 ～ 16:00

◆場所：217講義室

◆対象：看護学科2年次生
希望する学生・教職員

◆講師：福岡かつよ氏
(ラ・ポール株式会社)

<ねらい>

看護職としての接遇について学び、社会人として「働く」を理解する。また、看護職としてふさわしい生き方を見いだすことにつなげる。

- 看護学生としてふさわしいあいさつや態度を理解する
- 看護学生としてふさわしい身だしなみ（化粧・ユニフォーム・ヘアスタイル）を理解する

**※これから基礎看護学実習Ⅱが始まる
2年次生は必ず参加しましょう**

参加する学生は、実習に臨む際の
服装(ユニフォーム)・ヘアスタイルで集合してください



島根県立大学

出雲キャンパス キャリア委員会



平成 26 年 6 月 11 日
島根県立大学出雲キャンパス
管理課
担当者：大地本 一到
電 話：0853-20-0200(代)

平成 26 年度公開講座 客員教授特別講義
「隠岐島前病院の取り組み～地域医療はおもしろいで！～」について

1. 目的

「保健医療福祉の連携」や「地域包括ケアシステムの構築」といわれる昨今において、地域の特性を重視した救急→医療→介護→予防活動をつなぐ多職種と連携した具体的な地域医療のあり方について学びます。

2. 日時

平成 26 年 7 月 2 日（水） 13：10～14：40

3. 場所

島根県立大学出雲キャンパス 大講義室

4. 講師

客員教授

隠岐広域連合立隠岐島前病院院長 白石 吉彦 先生

5. 対象者

一般の方、学生、教職員、保健医療従事者

6. 申込方法

「はがき・電話・E-mail」

島根県立大学出雲キャンパス しまね看護交流センター

〒693-8550 出雲市西林木町 151

TEL：0853-20-0220

E-mail：kango@izm.u-shimane.ac.jp

7. その他

本講座は、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」により導入した講義中継システムを用いて、浜田キャンパス及び松江キャンパスで放映します。

※ 詳細は、別紙案内チラシをご覧ください。

平成26年度 島根県立大学出雲キャンパス 公開講座
客員教授 特別講義

隠岐島前病院の取り組み ～地域医療はおもしろいで！～

日時：平成26年7月2日（水）13：10～14：40

場所：島根県立大学出雲キャンパス 大講義室

（松江と浜田でも、同時中継をおこないます。）

- ・松江キャンパス 大講義室
- ・浜田キャンパス 大講義室1



講師：客員教授

隠岐広域連合立隠岐島前病院

院長 白石 吉彦 先生

講師プロフィール：

自治医科大学を卒業後、徳島県内の病院・診療所勤務。
島前診療所（現隠岐広域連合立隠岐島前病院）に赴任。
2001年より同病院院長に就任されている。

内容：「保健医療福祉の連携」や「地域包括ケアシステムの構築」といわれる昨今において、地域の特性を重視した救急→医療→介護→予防活動をつなぐ多職種と連携した具体的な地域医療の魅力についてお話いただきます。

対象：一般の方・学生・教職員・保健医療従事者

【出雲キャンパス申込方法】

「はがき・電話・E-mail」

* 申込締切：6月18日（水）

島根県立大学出雲キャンパス

しまね看護交流センター

〒693-8550 出雲市西林木町151

TEL：0853-20-0220

E-mail：kango@izm.u-shimane.ac.jp

浜田キャンパス、または松江キャンパスで受講希望の方は、当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、なるべく事前申込をお願いします。

【浜田キャンパス】

地域連携課

浜田市野原町2433-2

TEL：0855-24-2396

【松江キャンパス】

しまね地域共生センター

松江市浜乃木7-24-2

TEL：0852-26-5525